

持続可能な原材料・資源の調達を推進しています

グリーン調達

カワイグループでは必要な資源の調達・購入に際して、カワイ地球環境委員会の定める「環境方針」に基づき、より環境負荷の少ない材料・部品・製品を優先的に調達・購入する『グリーン調達』にカワイグループ全体で積極的に取り組んでいます。

グリーン購入法やグリーン購入ネットワーク(GPN)の基本原則に準じたグリーン調達を推進し、環境負荷を総合的に低減し、生物多様性の保全や循環型社会構築に積極的かつ継続的に貢献するよう活動しています。

グリーン調達に関しては、このほかに調達基本方針や適用範囲、調達基準ガイドライン等を定めています。また、このガイドラインに基づいて文具類等の調達ガイドラインも別に策定しています。

- ・環境汚染物質への配慮、省資源、省エネルギー
 - ・天然資源への配慮、長期使用性、リユース可能性
 - ・リサイクル可能性、再生材料等の利用
 - ・処理処分の容易性

サプライヤー選定時の配慮事項も次のように定め、購買部門よりお取引先に対し対応をお願いしています。

- ・環境マネジメントシステムを構築し運用していること
 - ・省資源、省エネ、化学物質管理、グリーン購入等への取組がなされていること
 - ・梱包材についても環境に配慮していること
 - ・環境情報を積極的に公開していること

木材の調達

ピアノの心臓部ともいわれる響板には厳選されたアラスカのスプルースが使われます。樹齢150～400年、高さが60mにも達する針葉樹の大木です。ピアノの響板には地上6～20mの部分で木目がまっすぐかつ「ふし」のない部分しか使えません。

高品質で貴重な木材を多く使用する楽器メーカーとして、木材を生み出す森林の保護、育成、保全は特に重要と考え、生物多様性の保全に配慮した木材の調達に取り組んでいます。



スプルース(マツ科トウヒ属)の断面
ピアノ響板に使用、樹齢250~260年

カワイ グリーン 調査ガイドライン

カワイ総務環境委員会

カワイの環境問題とその取り組み	
① 環境問題の現状と課題	・資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する 資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する 資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する
② 環境問題に対する取り組み	・資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する 資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する 資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する
③ 環境問題に対する取組方針	・内閣官房 ・日本環境省、環境省、財務省(監視官制度監視対象)などの各機関にそれを報告する。 ・環境省に報告する際は、 ・ラグバライドにおける取組方針が記載されていること。 材料・帳簿等の提出時に、監視官制度監視対象であることを明記すること。 監視官制度監視対象であることを明記すること。
④ 環境問題に対する取組方針	○ 周辺環境への貢献 環境から周囲の人々をもたらすことをめざす取り組みのこと ○ 省資源 小売業者等の資源消費量を算定されていること ○ 省エネルギー 省エネルギー率を算定するエネルギー削減率のこと ○ 環境配慮の取組 環境の保全と社会の発展により環境問題が解決されること ○ 環境配慮の取組 環境の保全と社会の発展により環境問題が解決されること ○ ラグバライドの取組
⑤ 環境問題に対する取組方針	・資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する 資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する 資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する
⑥ 環境問題に対する取組方針	・資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する 資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する 資源の有効活用と持続可能な社会実現に貢献する

木材調達ガイドライン（2006年6月開示）

2006年に持続可能な資源である木材の調達におけるカワイのポリシーを明文化しました。

基本理念

カワイは、木を大切にし、保護・育成された森からの持続可能な資源である木材を、有効活用する、木材のグリーン調達を推進する。

基本方針

1. カワイは、持続可能な森林経営が営まれている森林から産出された木材を優先して調達する。
 2. カワイは、木材調達において、森林を保全・保護・再生するという環境対策の推進や順法に配慮する。
 3. カワイは、調達した木材の適切かつ効率的な利用を推進する。
 4. カワイは、再生材で生産された製品を優先して調達する。
 5. カワイは、森林認証林産物を優先して調達する。

カワイ木材調達ガイドラインの表紙。表紙には、カワイのロゴと「カワイ木材調達ガイドライン」の書名が記載されています。